

「自主、自立、自信」子供の「できた!」を見守る伴走者



# いずかし



令和8年4月22日

文責：校長

## 主体性を育てるために

新学期が始まって一週間が経ちました。真新しい黄色い帽子をかぶった一年生が、お兄さんやお姉さんと一緒に登校したり、お家の方と一緒に登校したりと、新年度ならではの様子が見られます。日々の目標をしっかりとランドセルに詰め込んで元気に登校してほしいと思います。

今年度も職員で、「自主・自立・自信」という3つの自をキーワードとした指導の方向性を確認しました。

### 【自主性】

自分の意思をもって、積極的に行動できる力を様々な教育活動の中で育てていきます。

### 【自立心】

発達段階に応じて、自分のことは、自分でできちんとやる力を伸ばします。また、自分で計画を立て、実行できる力も応援し自立心を育てます。

### 【自信】

失敗や成功を繰り返しながら、あきらめずに粘り強く継続させ、「できた!」という喜びを実感させ、子どもたちに自信と次へのチャレンジ精神を育てます。

この自主性や自立心を育て、様々な体験を繰り返す中で「や

早朝からお弁当づくりなど大変お世話になります。

一年生にとってはみんなで過ごす初めての行事となり、六年生も一年生のお世話を通して自覚を持たせるよい機会です。思い出に残るよう楽しくすごしてほしいと思います。



## 学力学習状況調査

4月23日(木)に、6年生を対象に、全国学力・学習状況調査が行なわれます。この調査の目的は◇義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図る

◇学校における児童生徒への学習指導の充実や学習状況の改善等に役立てる  
とされています。今年度は、国語と算数、理科の3教科の調査を行います。  
結果は後日お知らせいたします。

## 八代スピリッツ

「あいさつ・ききかた・そろえたかた」この愛言葉は、『育ちと学びの土台作り』として八代市内全ての小中学校が共通して

## 家庭訪問お世話になっています

17日(金)から5日間の日程で家庭訪問でお世話になっています。ご多用の中ですが、玄関先での対応をお願いしたいと思います。

学期が始まってまだ日が浅く、子供さんの様子を十分は把握できていない状態ですが、子供さんが通われる通学路や今後、ご家庭を訪問しなければならぬときのためのご自宅の確認など、この時期の家庭訪問は学校にとっても重要です。

お仕事等で保護者の皆様には調整をさせていただくこととなりますが、ご理解とご協力をお願いします。短時間の訪問を有効にするためにご家庭から是非担任や学校に伝えたいことがありましたら知らせていただきたいと思います。



行っている生活規律です。今年も立ち止まって丁寧にお辞儀をして、元気よく「おはようございます!」と言えるように毎朝声をかけています。

礼儀は相手を大切にすることの表れです。挨拶や返事、言葉遣いなど、時と場に応じてきちんと使えるよう指導を続けたいと思います。家を出る前の「行ってきます!」も家庭での礼儀として徹底していただければ幸いです。

ところで、挨拶(あいさつ)という文字の「挨」は「ピラク」と読みます。また、「拶」は「セマル」と読みます。つまり、あいさつとは「自分の方から先に心を開いて相手に迫る」という意味で「先に(自己開示)すること」であり、人間関係を築きつけかけでもあります。そして、次の3つの生活規律を徹底

- ①自分からすすんであいさつする
- ②話す人の顔を見てしっかり話を聴く
- ③靴のかかとを靴箱の手前のへり(LINE)に合わせる

右の3つを基に八代市では平成28年度から全ての小中学校で一斉に取組がスタートしました。②と③については機会を見て紹介していきますが、八代市では次の四点を示しています。

- 一、あ…明るく
- 二、い…いつでも
- 三、さ…先に
- 四、つ…続ける

いつでも、自然にこのあいさつができるよう指導を続けていきます。ご家庭でのあいさつも声掛けをよろしくお願いします。